

## 宇城市人口ビジョンとは？

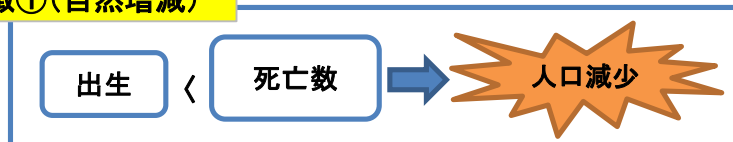
⇒宇城市の人口に関する現状の分析を行い、将来の展望と方向(目標)を示したものです。

### 現在の人口はどうなっている

#### 人口が減っています！

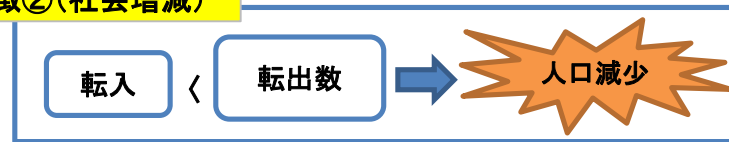
・2010年の人口は61,878人でした。1960年の人口は75,552人でしたので、50年間で13,674人減少しています。年々減少し2015年12月末現在では、60,891人です。

#### 特徴①(自然増減)



- 出生数が死亡数よりも少ない。  
結婚しない人の増加や、結婚時の年齢が上がってきています。  
又、一人の女性が一生に産む子供の平均数が市内中心部で高く、  
周辺部では低い傾向にあります。

#### 特徴②(社会増減)



- 宇城市外への転出数が転入数より多い。  
熊本市や宇土市など、熊本市方面への転出や15歳～24歳の転出が多く、  
又、親世代にあたる独身者の転出が多い傾向です。  
一方、0～14歳や60歳の定年前後の転入数が増加しています。

#### 原因として考えられること

- 子育て支援のPR不足 ●希望する雇用の場が少ないなどが考えられます。

### このままでは将来どうなるの？

このままでいくと、2060年の人口は31,892人まで減少する恐れがあります！

#### 人口が減るとどういことが起こる？

- 雇用の減少や後継者不足の発生 ●消費が減り市場規模が縮小 ●子育て世代減少による更なる出生数の減少 ●医療・介護を支える人の不足や負担増加 ●地域活動の担い手不足と産業の衰退、買い物や移動が困難になる方の増加 ●税収減少に伴う行政サービスの低下 など

### これから何を目標にするの？

人口減少の進行に歯止めをかけることが重要です。そこで、若者(15歳～24歳)の転出をおさえるため、働き続けられる良質な雇用をつくり出すことで、2060年の宇城市の人口を"40,760人"とすることを目標にします。

目標人口 40,760人

目標人口の達成に向けて 『良質な雇用を創る「稼ぐ力を高める」』取組が宇城市の総合戦略です。